



島根県立大東高等学校
(公立・普通科)

大学・企業・地域との連携・協働によるデータサイエンスへの興味・関心を高める学びの創出

取組

学校設定科目「データサイエンス」によるデジタル人材の育成

ドローン、360° カメラ等で撮影した映像素材を用いて動画の編集等に関する技術を身に付けたり、VRゴーグルを用いた視線測定を行い、取得したデータを分析したりするなど、デジタルモノづくり体験を通して、データサイエンスを実践的に学ぶ。



学校設定科目「雲南地域探究」による探究学習の更なる充実

入手可能なデータから必要な情報を取り出し、仮説を立て、論理的な問題解決に取り組むと共に、デジタルモノづくり体験等を探究学習に取り入れ、効果的な情報発信の方法も模索する。



育成する生徒像・取組による効果

- ・自らの興味・関心を社会の課題と結び付けて論理的に考え、デジタル環境を活用できる生徒を育成する。
- ・データサイエンスへの興味・関心を高め、生涯にわたって学び続ける力を持った生徒を育成する。

大学・企業との連携

大学や企業との連携を深め、各団体の強みを活かした実体験型プログラムを実施することで、最新のデジタル技術を活用した学びを深める。



デジタル環境の整備と地域交流の推進

生徒1人1台端末と、新たに整備したクラス全員分のPCを併用できる環境に加え、ハイスペックPC・3Dプリンター・レーザーカッター等を活用できる実習環境を整備すると共に、高校生が近隣の小中学生と交流学習を行う地域拠点としても活用する。



成果目標等 雲南地域探究の履修率：目標値20%（令和8年度）
大学理系学部進学率：目標値20%（令和10年度）